

取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進) 多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：匿名	所在地：宮城県
社員数：364名	業種：製造業

《取組の目的》

従業員が心身ともに健全な状態で効率的に仕事に取り組めるよう、ワークライフバランスの観点から労使一体で検討・改善を進めることにより、その結果として総労働時間を削減する。

《現在までの取組》

○年次有給休暇

2007年4月から計画付与制度を導入し、2011年4月からは入社初年度から一律20日付与に改訂した。

○リフレッシュ休暇制度

2011年に改訂し、勤続10年時に7日、その後10年おきに7日付与とした。

○傷病・介護積立特別休暇制度

2011年に傷病・介護に使える特別休暇制度を導入した。(未消化有給休暇をMax40日積み立て)

《今後の取組》

○年次有給休暇の低取得率者へのフィードバックを実施する。

- ・ 人事部門は全従業員の取得状況を毎月モニタリングし、低取得率者の所属長へ情報提供する。
- ・ 所属長は低取得率の部下へ現状をフィードバックし、休暇取得を促す。

○労働時間改善に向けた労使協議会を毎月実施する。

- ・ 全従業員へアンケート調査を実施する。
- ・ 目標値に対する月次実績を共有する。
- ・ アンケート結果及び月次実績を踏まえて課題を抽出し、労使で話し合いながら改善を図る。

《現状とこれまでの取組の効果》

○総労働時間	2014 年度	1,939H／年	2013 年度	2,087H／年
○時間外労働時間	2014 年度	12.9H／月	2013 年度	21.2H／月
○年次有給休暇取得率	2014 年度	62.6%	2013 年度	57.5%
○リフレッシュ休暇取得率	2014 年度	100.0%	2013 年度	100.0%